

雲仙市

# ごみ減量チャレンジ

第3回

問 環境政策課 ☎0957-38-3111

雲仙市では、1人が1日に出すごみの量を**850グラム**まで減らすことを目標としています。

この目標達成のためには、一人ひとりが「ごみ問題」を意識し、環境に配慮した生活や行動をすることが求められます。市民の皆様のご協力を、よろしくお願いいたします。

## ●減らさんば! レジ袋 買うより持とう マイバッグ

令和2年7月から、レジ袋が有料化となりましたが、まだまだ買い物たびにレジ袋を買っているという方も多いようです。

一回に買うレジ袋は2~5円でも、1年では約1,500円。安いと思う方もいらっしゃるでしょうが、それだけあれば、それなりの大きさのバッグを買えるのではないのでしょうか？

また、1枚約10グラムとして、1年では約3.6キロにもなります。



## ●分けんば! 乾電池 蛍光灯には 注意しよう

割れていない蛍光灯と乾電池は、「有害ごみ」として収集しています。そもそもなぜ「有害」かというと、これらには**水銀**が入っており、これが体内に入ると中毒を起こしたり、目に入れば失明する恐れがあるからです。(※割れた蛍光灯は水銀が飛び散った後なので、普通の不燃ごみへ)

専用のごみ袋はなく、不燃ごみのものを使っていますが、**普通の不燃ごみとは収集日が違います。**そしてもう一つ気をつけて欲しいのが、**割れていない蛍光灯と乾電池以外は、一緒に入れないこと!**です。



- その他の注意点
- ・電球、LEDは水銀を使っていないので、普通の不燃ごみです。
  - ・充電式電池、ボタン電池は電気店やホームセンターで回収をしています。

蛍光灯や電池は、なかなか袋がいっぱいにならない。少ししか入っていないのに、ごみ袋に入れて捨てるのはもったいないなあ…と思われる方もいらっしゃるかと思います。

そんなときは、雲仙市役所や各総合支所でも回収場所を設けていますので、直接ご持参ください。この場合は、ごみ袋に入れる必要はありません。